

【地域の目指すべき姿(目標)】

- 大目標

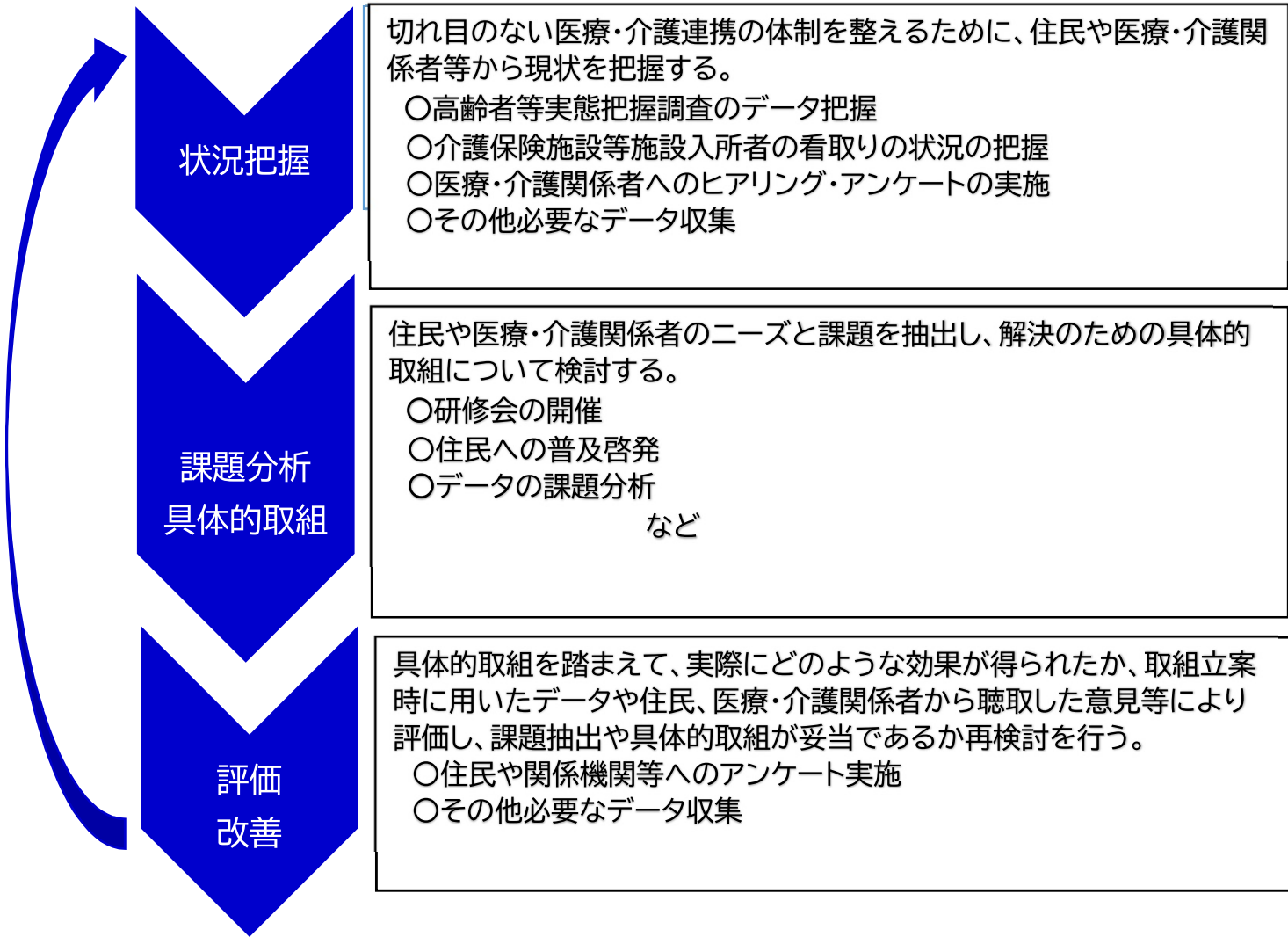
本人または家族と医療・介護関係者が、本人の人生の最終段階における意思を共有し、円滑な連携を図ることで、本人が望む場所で最期を迎えることができる。
- 小目標

(1) 住民が看取り等について十分に認識・理解し、最終段階における意思を話し合うことができる。

(2) 医療・介護関係者が本人及び家族の意思決定を支援できる。

(3) 医療・介護関係者等及び本人・家族間で、人生の最終段階における本人の意思に対し、必要な連携を図ることができる。

【実施内容(計画)】



【進捗状況（計画案）】

- 4～6月

「看取り」関連するデータを把握
医療・介護関係者向けのアンケートの作成
高齢者施設向けのアンケートの作成
- 8月

介護保険施設等入所者の看取りの状況の把握
医療・介護関係者へのヒアリングアンケートの実施
- 10月～3月

人材バンク登録医師によるACPについての講演会
多職種連携を考える会の開催(テーマ:意思決定支援)
- 10月～12月

分析・課題抽出
- 1月～3月

対応策の検討・優先順位の決定
評価・改善
- ※具体的取組を実施後、今後の協議会においてご報告いたします。